

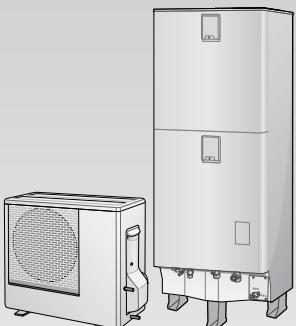
Panasonic®

使いこなし術  
エコキユート

取扱説明書

給湯専用

ヒートポンプ給湯機(家庭用)



システム品番

■高圧力型

●屋外用

HE-K37BZS

HE-K46BZS

●屋内用

HE-K37BZMS

HE-K46BZMS

■高圧力型・耐塩害仕様

●屋外用

HE-K37BZES

HE-K46BZES

保証書別添付

工事説明書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6 ~9 ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、工事説明書とともに大切に保管してください。
- お買い上げの機種のユニット品番は、本体のネームプレートと本書の「仕様」(裏表紙)でご確認ください。

環境に配慮、家計にやさしいエコキューで、

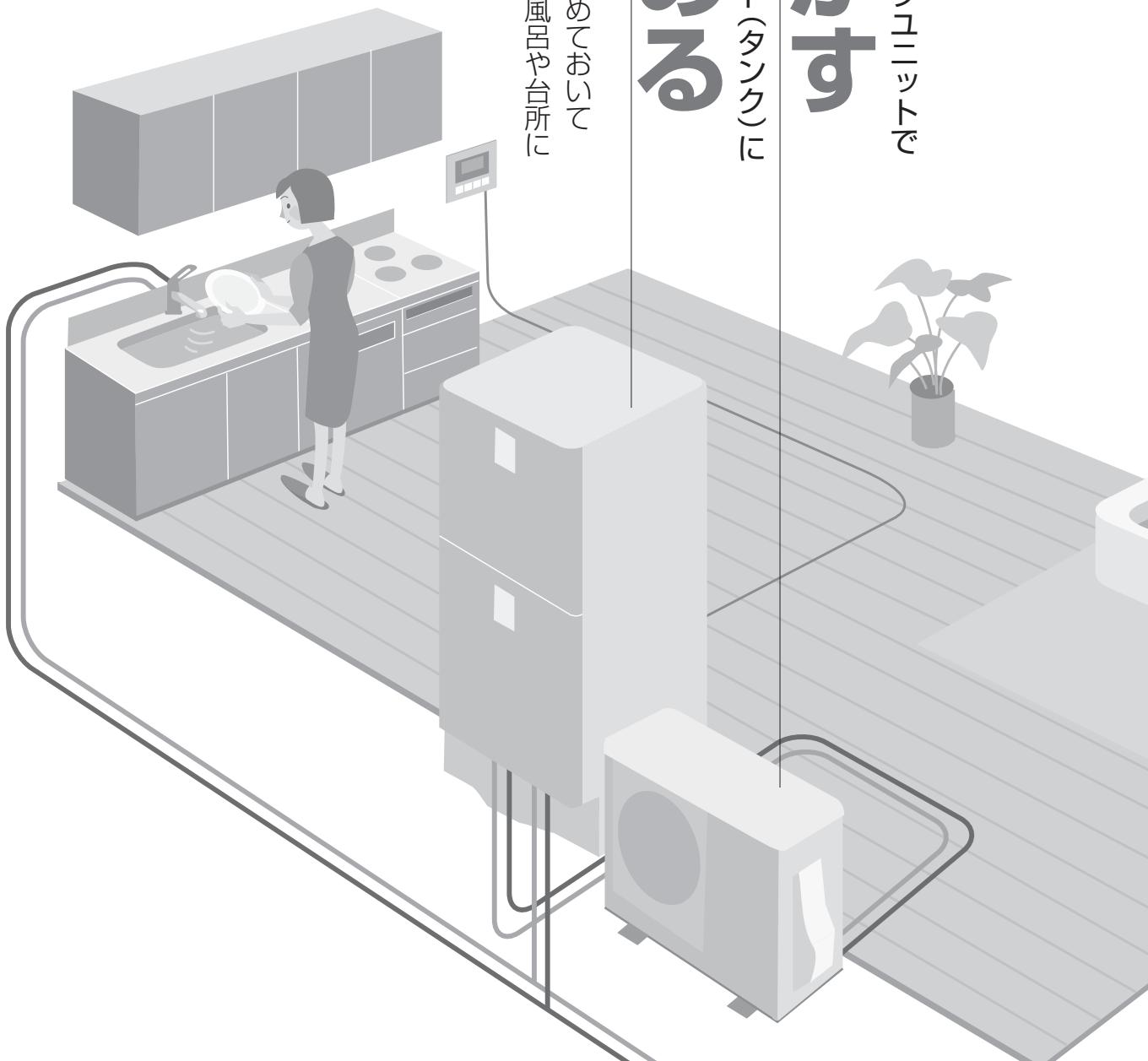
# 沸かす

貯湯ユニット(タンク)に

ヒートポンプユニットで

熱いお湯を貯めごむことで  
水とまぜてお風呂や台所に  
給湯します。

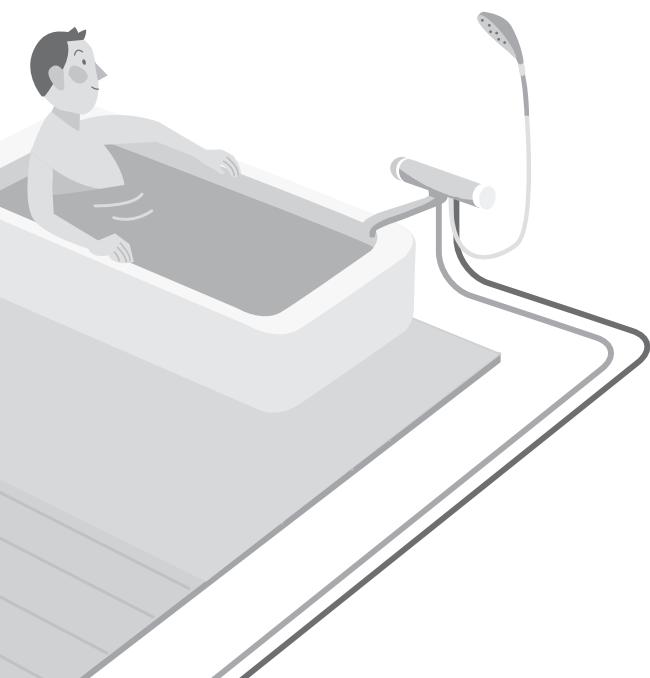
# 貯める



# 快適な暮らし。

# 貯湯

安い夜間電力を使って



“我が家”に合わせて、貯湯はおまかせ！

## ■お湯を貯めて使うエコキュート！

主におとくな夜間電力を使って、1日に必要な量のお湯をタンクに貯湯。

貯めたお湯を、上手にムダなく使うことが省エネのポイントです。



## ■2つの学習モード！

「おまかせ節約」と「おまかせ」

このエコキュートには、ご家庭ごとのお湯の使用量を学習し、自動で最適な量のお湯を沸かすモード（「おまかせ節約」と「おまかせ」）があります。

(P.10、28)

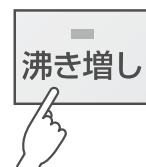
工場出荷時は、省エネ推奨モードの「おまかせ節約」に設定されています。



## ■こんなときだって安心

「急な来客で、ふだん以上に使う」

→ 「沸き増し」スイッチで、いつでもお湯を追加できます。(P.19)



「2、3日使ってみたけど、よくお湯が足りなくなる」

→ 「1日に沸かす湯量」(P.28) を「おまかせ節約」から「おまかせ」に変えてください。

# もくじ

6  
ページ

## 確認する

### 必ず、お読みください

- |    |             |
|----|-------------|
| 6  | ●安全上のご注意    |
| 10 | ●貯湯の種類と使い分け |
| 12 | ●使用上のお願い    |

### 各部の名前と働き

- |    |             |
|----|-------------|
| 13 | ・ヒートポンプユニット |
|    | ・貯湯ユニット     |
| 14 | ・リモコン       |

18  
ページ

## お湯を使う

### 給湯

- |    |               |
|----|---------------|
| 18 | ●お湯を使う        |
|    | ■温度を変えるとき     |
| 19 | ●タンクのお湯を沸かす   |
|    | ●使ったお湯の量を確認する |

### お湯をはる

- |    |        |
|----|--------|
| 20 | ●お湯をはる |
|----|--------|

16  
ページ

## 準備する

### タンクに湯を貯める

- |    |                |
|----|----------------|
| 16 | ①タンクを満水にする     |
|    | ②ヒートポンプユニットの空気 |
|    | を抜く            |
| 17 | ③電源を入れる        |
|    | ④配管内の空気を抜く     |

24  
ページ

## 設定を変える

### 我が家に合わせた設定

21

ページ

お手入れする

## ときどき

- 21 | ●リモコン／貯湯ユニット  
●タンク（年2～3回）



22

ページ

点検する

## 定期的に

- |    |                            |
|----|----------------------------|
| 22 | ●貯湯ユニット／ヒートポンプユニット<br>(日常) |
| 22 | ●漏電しゃ断器（年2～3回）             |
| 23 | ●逃し弁（年2～3回）<br>●定期点検／消耗部品  |

30

ページ

こんなときは

- |    |              |
|----|--------------|
| 30 | ●一定期間使わないとき  |
| 32 | ●凍結のおそれがあるとき |
| 33 | ●断水したとき      |

34

ページ

困ったとき

- |     |             |
|-----|-------------|
| 34  | よくあるお問い合わせ  |
| 35  | 故障かな？       |
| 37  | こんな表示が出たら…  |
| 39  | 保証とアフターサービス |
| 裏表紙 | 仕様          |

- 24 | ●設定メニュー一覧

- 26 | • リモコン設定

- 28 | • 沸き上げ設定（1日に沸かす湯量）

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



やけどや感電などを防ぐために

**漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない**



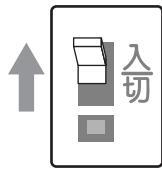
(感電の原因になります)

**漏電しゃ断器は、作動することを定期的に確認する (P.22)**



(感電の原因になります)

作動しないときは、販売店にご連絡ください。



逃し弁

貯湯ユニット

**絶対に、分解や修理・改造をしない**



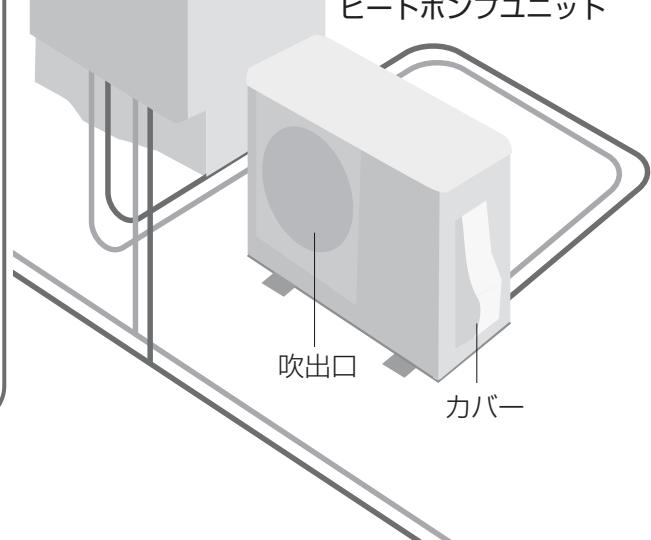
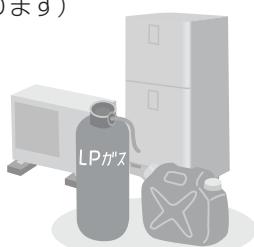
(感電や火災の原因になります)  
修理は販売店にご依頼ください。

漏電しゃ断器

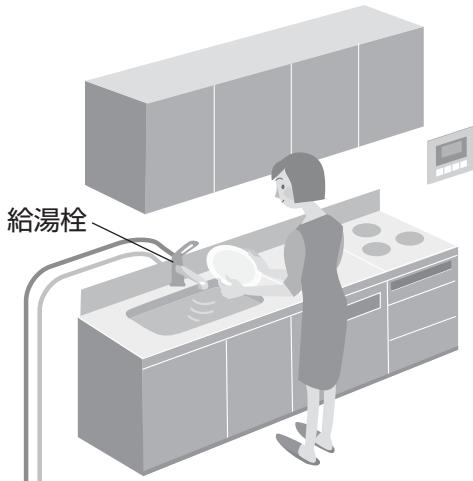
**近くにガス類の容器や引火物を置かない**



(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)



## 警告



### 熱湯や熱くなる部分に触れない

(やけどの原因になります)



- 給湯時は、給湯栓本体に触れない
- 貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水配管や排水口、逃し弁(バー以外)に触れない (P.13、21、22、31)
- ヒートポンプユニット配管や給湯配管 (P.13) には触れない
- 逃し弁の点検時やヒートポンプユニットの水抜き時、非常用取水栓を使用時 (P.33) は、お湯に触れない



### ヒートポンプユニットは、誤った扱いをしない



- 吹出口に指や棒などを入れない (ファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
- 上に乗ったり、物を載せたりしない (ベランダなど高い所に設置している場合、落下や転倒によるけがの原因になります)

### お湯を使うときは、お湯の温度を確認する



(やけどの原因になります)

- 入浴時やお湯を使うときは、まず湯温を確かめる
- 給湯温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる

### 停電中および停電復帰後にお湯を使うときは、湯温を確かめる



(湯温調節ができずに、高温のお湯が出ることがあるため、やけどの原因になります)

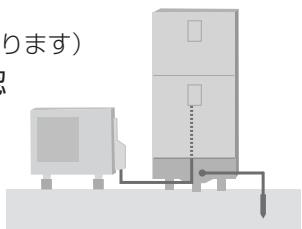


### アース工事がされていることを確認する



(感電の原因になります)

販売店にご確認ください。



### 異常・故障時には直ちに使用を中止する

(発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります)



#### 異常・故障例

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる
- 使用中に、こげくさい臭いがしたり異常な音や振動音がする
- 熱いお湯が出続ける

すぐに使用を中止し、漏電しゃ断器を「切」にして、販売店へ点検・修理を依頼してください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意

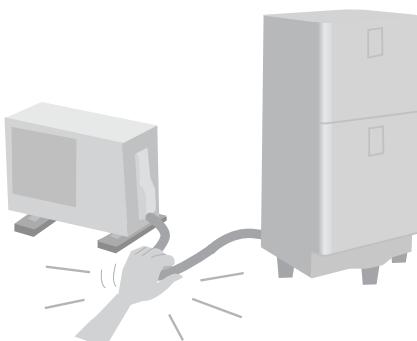


けがや水漏れなど  
を防ぐために

### 配管に無理な力を加えない



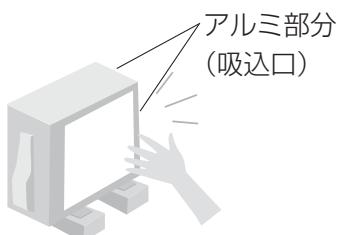
(破損によるやけどや水漏れの原因になります)



### ヒートポンプユニットの アルミ部分に触れない



(手を切る原因になります)



### ヒートポンプユニットの据付台 が破損したまま放置しない



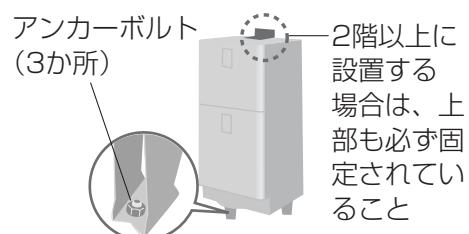
(落下や転倒による、  
けがの原因になります)



### 据え付け後は、次のことを 確認する

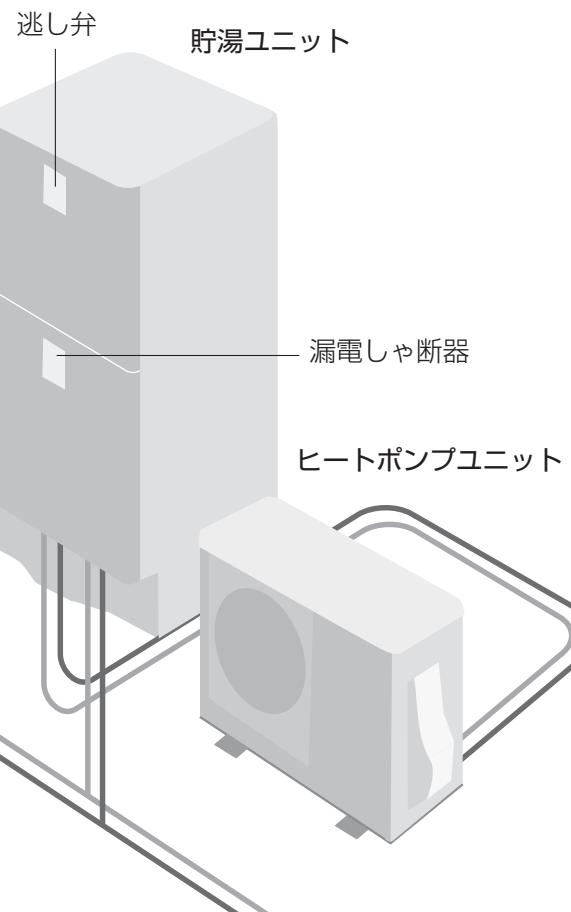


●貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること（転倒によるけがの原因になります）  
固定されていない場合は、販売店にご依頼ください。



●貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること（水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因になります）  
販売店にご確認・ご依頼ください。

●配管が凍結予防工事済みであること（冬場など、凍って破損し、やけどや水漏れの原因になります）  
販売店にご確認・ご依頼ください。

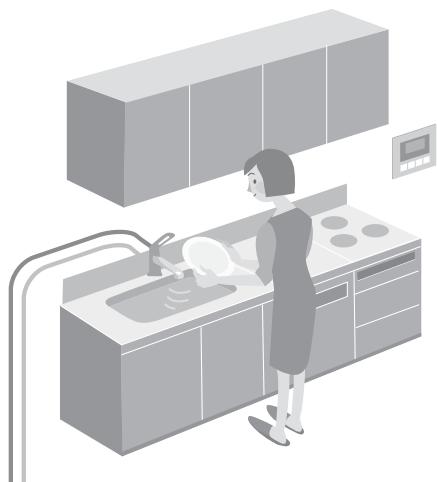
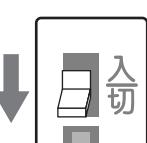


# ⚠ 注意

## お手入れ時や点検時は、 次のことをする



- 漏電しゃ断器を「切」にする  
(ヒートポンプユニットのファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
- お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁のふたを閉じる  
(雨やごみが入ると、漏電や感電の原因になります)
- 逃し弁が作動することを定期的に確認する  
(P.22)  
(逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因になります)  
作動しないときは、販売店にご連絡ください。

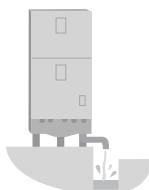


## 長期間使わないとときは、 貯湯ユニット・ヒートポンプ ユニットの水を抜く



(P.31)

(水質変化により、飲用すると健康を害するおそれがあります)



## そのまま飲用しない



長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまつたり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、沸騰させてからにしてください。

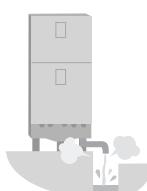
- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管内にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。

固体物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

## 貯湯ユニットの水抜き時は、 熱湯を直接排水しない



(やけどの原因になります)  
給湯栓よりお湯を出しきってから排水してください。  
(P.31)



# 貯湯の種類と使い分け



省エネには、  
「おまかせ節約」が  
おすすめ！

主に、おとくな夜間電力で、1日に必要な量のお湯を貯め、ムダなく使うことが省エネのポイントです。

お湯の沸かしかたには4つのモードがありますが、まずは「おまかせ節約」モードで2~3日お使いになり、必要に応じてモードを切り替えてください。

(切り替え方は、P.28)

お湯の沸かしかた … 基本は、夜沸かす

昼間にも沸かすことがあります

おまかせ  
節約

## ■省エネ推奨モード



実際に使ったお湯の量を学習し、“我が家”に合わせた最適なお湯の量を、自動で沸かします。  
(お湯は満タンまで沸かさないことがあります)

- お湯がなくなりそうになったとき 残湯量表示

表示が1つになったとき



- 夕方、お風呂に使うお湯が足りないと予測したとき

おまかせ

## ■「おまかせ節約」ではお湯が足りない場合



実際に使ったお湯の量を学習し、「おまかせ節約」より多めに最適なお湯の量を自動で沸かします。

- 残湯量表示1つ分のお湯を使ったとき 残湯量表示



- お湯がなくなりそうになったとき 表示が2つになったとき

表示が2つになったとき



- お湯を一番使う時間帯に足りないと予測したとき

たっぷり

## ■たくさんのお湯が必要な場合 (来客時など)



夜の間に、たっぷり沸かします。  
使ったら使った分だけ昼間でも沸き増しします。  
(最長約5時間)

- 残湯量表示1つ分のお湯を使ったとき 残湯量表示



- お湯がなくなりそうになったとき 表示が2つになったとき

表示が2つになったとき



深夜のみ

## ■夜だけ沸かしたい場合

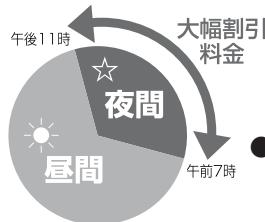


昼は沸かさず、夜にだけ沸かします。

●実際の使用量に関わらず、一定量のお湯を貯めるため、省エネには「おまかせ節約」がおすすめです。

- 昼間は、沸かしません

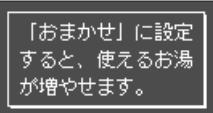
夜間電力は割安！



●地域や契約内容により、時間帯は異なります。

こんなときは、モードを切り替えて！

●次の表示が、頻ぱんに出るとき



→ 「おまかせ」に変更する

●台所リモコンの「お湯使用量確認」を押して、「1週間の使用湯量」の表示が「500L」だったら



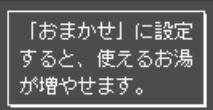
→ 「おまかせ節約」に変更する

●台所リモコンの「お湯使用量確認」を押して、「1週間の使用湯量」の表示が「500L」だったら



→ 「おまかせ節約」に変更する

●次の表示が、頻ぱんに出るとき



→ 「おまかせ」に変更する

■タンクに貯めたお湯がなくなると、水しか出なくなります  
(残湯量の目安：460 Lタイプの場合)



\*1 370Lタイプは5段階表示になり、5つ表示が出ているとき、お湯は満タンです。

●使えるお湯の量は、下表より増えることがあります。

(タンクに貯めた熱いお湯に、水を加えて設定温度にするため)

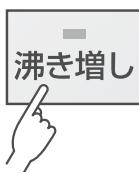
●約45°C以上のお湯の量を表示するため、冷めると、目盛りが減ることがあります。

370Lタイプ	0~20L	20~50L	50~120L	120~200L	200~280L	280~370L	—
460Lタイプ	0~20L	20~50L	50~120L	120~200L	200~280L	280~370L	370~460L

### お湯が足りないと思ったら…

早めに手動で沸かしてください。

台所リモコン



●必要な量が貯まったら  
→もう一度押して中止。

### お湯の使用量の目安※2



●シャワー 約50L~80L/回



●洗面と台所 約20L~30L /家族1人当たり



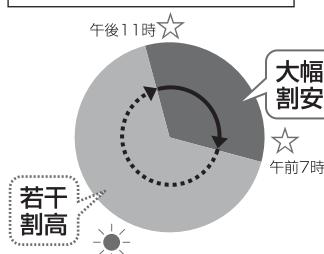
●お湯はり 約200L/回

※2 浴そうの大きさや使いかたによって  
変わります。

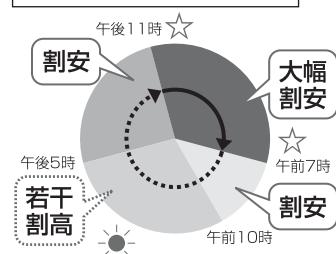
### ■“我が家”に合った電力料金契約になっていますか？

この給湯機は、申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。  
次のいずれかで契約されているのかなど、詳しくは、お買い上げの販売店  
または電力会社にご確認ください。

#### 時間帯別 電灯通電制御型



#### 季節別時間帯別 電灯通電制御型



従来電灯料金  
単価と比べて

# 使用上のお願い

## 湯切れがあります！

お湯の使用量が多いと、お湯がなくなることがあります。残湯量表示を確認しながらお使いください。



### ■湯切れを防ぐには…

- シャワーはこまめに止める。
- 多くのお湯を使うとき、不足しそうなときは「沸き増し」しておく。(P.19)
- 沸き上げ設定は「おまかせ」または「たっぷり」にする。(P.28)

## 停電中は、湯温のコントロールができません！

熱いお湯が出ることがあります。ご注意ください。

## 貯湯ユニットに、磁石(マグネット)を近づけないで！

故障の原因になります。



混合水栓をお使いの場合、  
湯温調節が「低」  
になっていることを確かめて！



## タオル、浴そうが青くなるのは…

使用地域の水質や、給湯機の銅配管により薄青くなることがあります。これは、水中に溶け出したわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

参考：（社）日本銅センター発行「銅と衛生」

### ● タオルは…



→70～80℃のお湯  
に、1割くらいの  
食酢を混ぜて浸し  
ておく。

### ● 浴そうやタイルは…

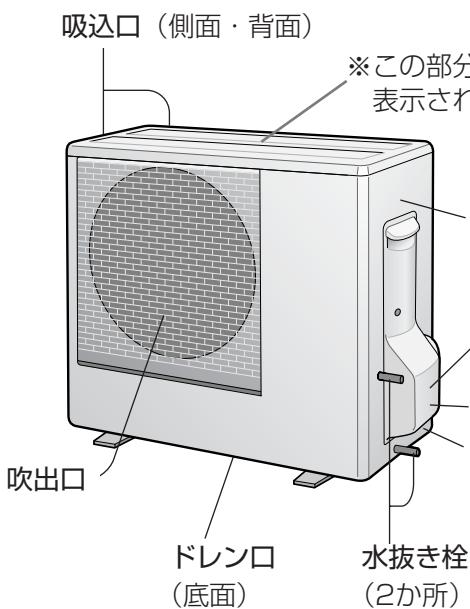


→市販の浴室用洗剤  
(取れにくいときは、  
油汚れ専用洗剤) を  
使ってこまめに掃除  
する。

# 各部の名前と働き

ヒートポンプユニット・貯湯ユニット

## ヒートポンプユニット



### ドレンエルボ (付属品)

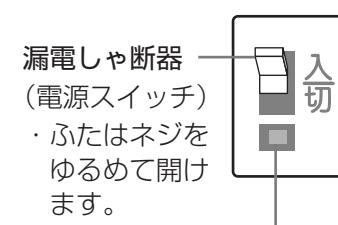
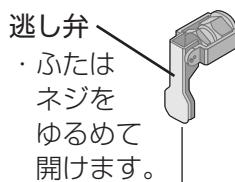


- ドレン口に接続し、  
ドレン水を  
排水するとき  
使用します。

### ●配管の接続口などを隠す

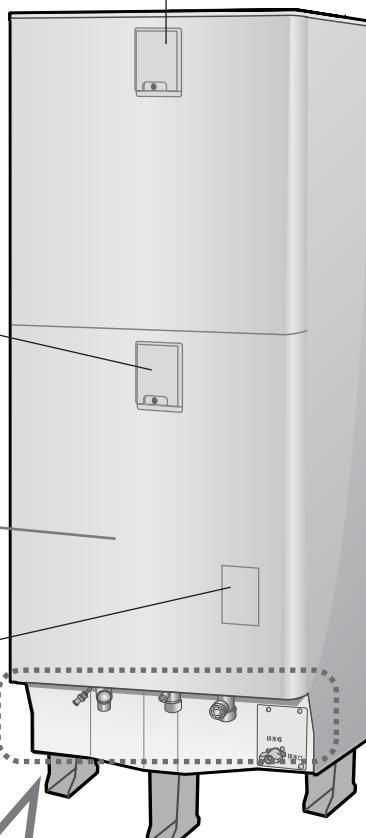
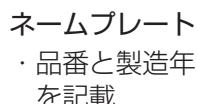
脚部化粧カバー (別売品) を取り付ける  
ことができます。(P.22)

## 貯湯ユニット



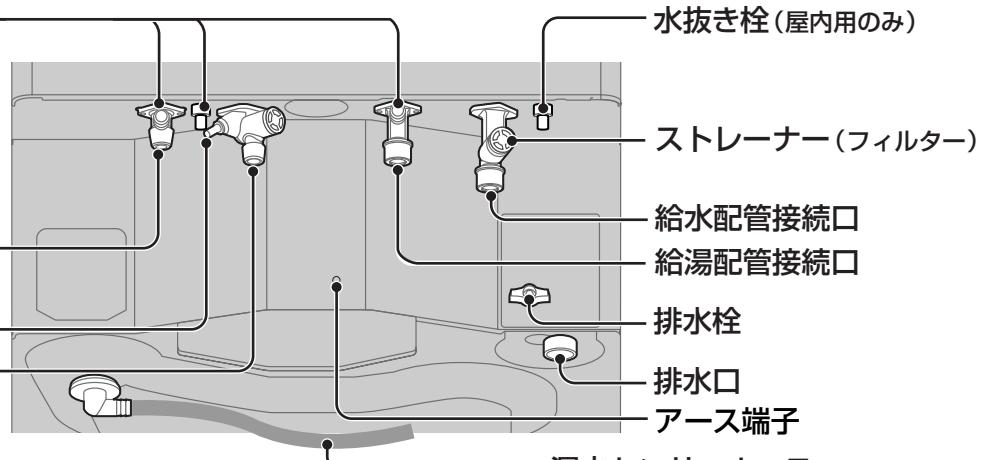
### テストボタン

※この部分に、安全上のご注意に関する注意ラベルが貼付されています。



## 水抜き栓 (3か所)

- ヒートポンプユニット配管接続口B (湯側)  
非常用取水栓
- ヒートポンプユニット配管接続口A (水側)



※図は説明のため、配管やホースを省略しています。

# 各部の名前と働き

リモコン

## 三角スイッチ

- 給湯温度（P.18）や、設定内容を変えるとき。（P.24）

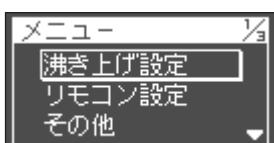
## 表示切/入スイッチ

- 節電のため表示のみを消灯することができます。ただし、消灯していても、お湯を使っている間は点灯します。湯温を60°Cに設定しているときは、消灯できません。

## お湯使用量確認スイッチ

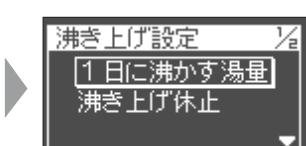
- 使ったお湯の量を見るとき。（P.19）

## メニュースイッチ



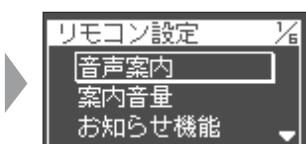
### メニュー (P.24)

- ▽ △**で選んで**確定**を押すと、次の3種類を表示します。



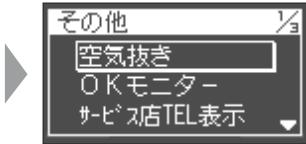
### 沸き上げ設定

- タンクに貯湯する量を変えるとき。（P.28）
- 数日間お湯を使わないとき。（P.30）



### リモコン設定

- 音声や表示の設定を変えるとき。（P.26）
- 時計を合わせるとき。（P.27）



### その他

- 必要なとき。（P.17、38）

## 画面表示部

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30分後に表示が消灯します。（P.26）

## 確定スイッチ

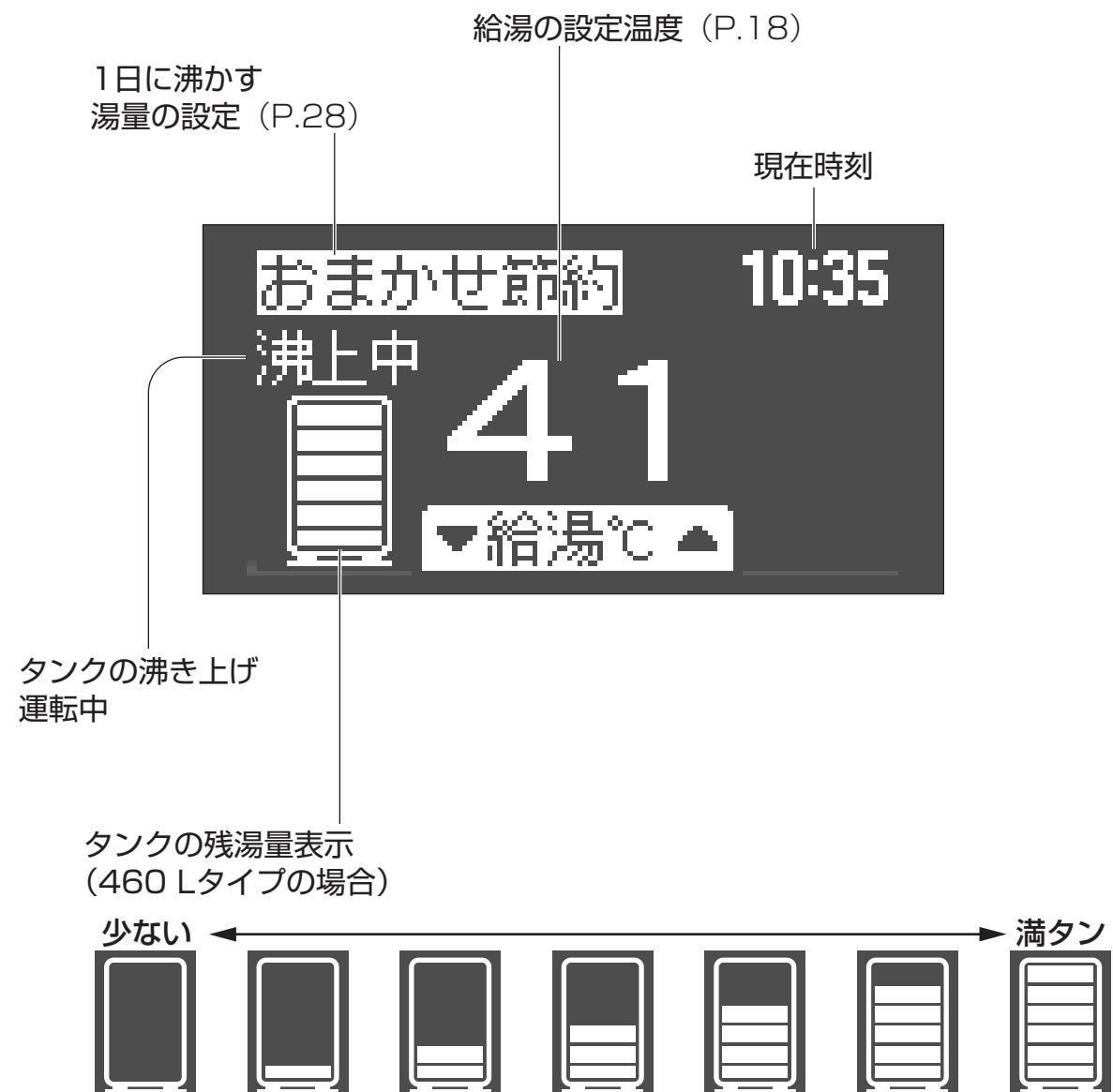
- 選んだ設定内容を確定します。

## お知らせ湯量スイッチ

- お湯はり量を確認し、お湯はり完了時にお知らせします。（P.20）

スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します

## 画面表示部



- ・お湯の温度が約45℃以上の残湯量を表示します。
- ・タンク容量が370Lの場合は、5段表示になります。

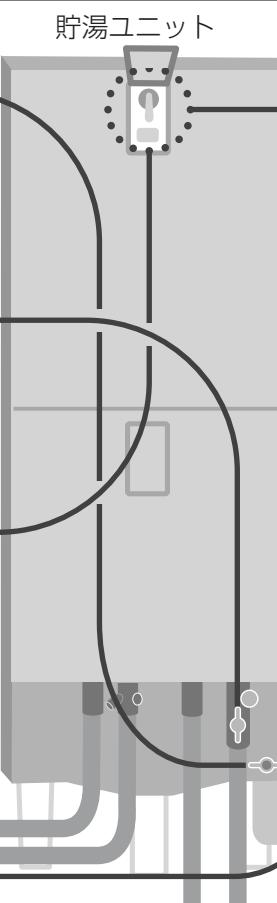
# 準備する

## タンクにお湯を貯める

ご使用前に、タンクを満水にして空気抜きをし、水を沸き上げる必要があります。  
販売店（工務店）が実施している場合は必要ありませんので、ご確認ください。

### 1. タンクを満水にする

- 1 排水栓を「閉」にする
- 2 給水元栓を「開」にする
- 3 逃し弁レバーを上げる
- 4 排水口または排水配管から、水が出ることを確認する  
(連続で水が出始めたら満水。約30~40分かかります)



- 5 逃し弁レバーを下げる

#### 混合水栓の…

- 6 お湯側を開き、水が出るのを確認して閉じる

(お湯の出し方は混合水栓のタイプにより異なります)

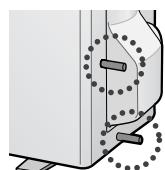


シングルレバー  
タイプ



サーモスタット  
タイプ

### 2. ヒートポンプユニットの空気を抜く



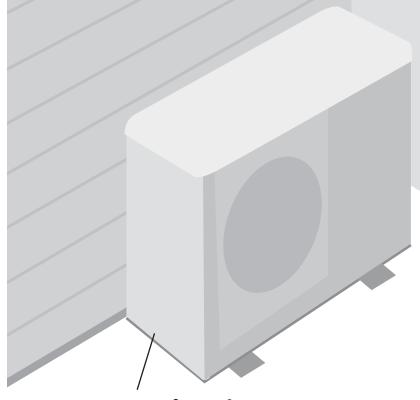
ヒートポンプ  
ユニット

- 1 水抜き栓 (2か所) を開く



・1回転以上回して、勢いよく水が出ることを確認してください (1分以上)

- 2 水抜き栓 (2か所) を閉じる



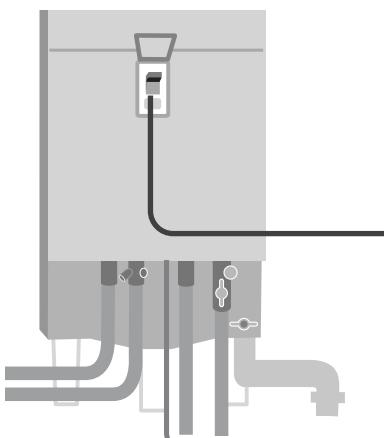
ヒートポンプユニット

●脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから（P.22）準備してください。

●タンクが満水でなかったり、配管内の空気が抜けきっていないとヒートポンプ給湯機が故障する原因となります。

### 3. 電源を入れる

貯湯ユニット

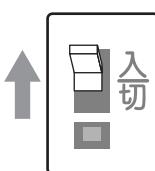


1 配線用しゃ断器  
(ブレーカー) を  
「入」にする



配線用しゃ断器  
(ブレーカー)

2 漏電しゃ断器を  
「入」にする



お願い

- 必ず、タンクを満水にし、ヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから電源を入れてください。



お願い

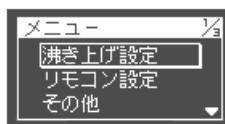
- リモコンの時刻がずれていると、思わぬ電気料金がかかることがあるため、確認して合わせてください。(P.27)
- リモコンに「試運転ナビ」が表示されたときは、試運転が未完了です。販売店にご連絡ください。

### 4. 配管内の空気を抜く

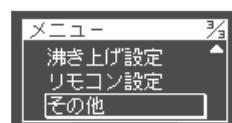
リモコン



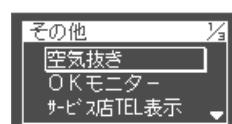
1 メニューを  
表示させる



2 「その他」を選び、確定する



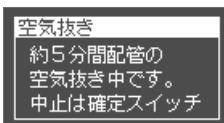
3 「空気抜き」を選び、確定する



4 空気抜きを始める



(約5分で終了します)



5 お湯側を開き、  
連続的に水が出始めたら閉じる



- タンク全量沸き上るのは翌朝です。

- すぐに使いたいときは、手順1~4の後、「沸き増し」を押してタンクにお湯が貯まるのをお待ちください。(P.19)

# お湯を使う

お湯を出す前の基本操作です。

## リモコン



1

湯温を選ぶ



●水、32、35、38~47、60°Cに変えられます。

- 給湯温度の数値は目安です。
- お湯の温度を変えるとき、「△」を押し続けると、45°Cで一旦止まり、さらに押すと、46°C・47°C・60°Cに変わります。
- サーモスタートタイプ（自動温度調節装置）の混合水栓をご使用のときは、リモコンの温度設定を10°C以上高めにしてください。（水栓側で設定した温度にならないことがあるため）
- 断水中は、お湯が使えません。（水道水の圧力をを利用して給湯しているため）

## タンクの お湯を 沸かす

沸き増し

急な来客などで、ふだん以上にお湯を使うようなときは、手動でタンクのお湯を沸き増しできます。

### 1 沸き増しする



(24時間後、自動解除します)

#### ■中止するとき

→もう一度押す

タンクのお湯を  
沸かし始めます。

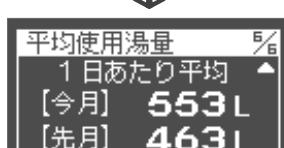
- すぐには沸き上がらないため、早めに沸き増しすることをおおすすめします。

使用湯量などを確認できます。節約の参考にご利用ください。

### 1 お湯の使用量を表示させる



### 2 切り替える



- 台所と洗面所、シャワー、お湯はりに使用したお湯の量を表示します。
- 使用湯量は、42℃で使った場合の数値に換算しているため、実際とは異なります。目安としてご確認ください。

- 使用湯量は、0時00分から23時59分までの数値です。

- 約1分間、スイッチ操作がないと、元の画面表示に戻ります。

## 使った お湯の量を 確認する

お湯使用量確認

#### ■元の表示に戻るとき



# お湯をはる

浴そうの栓とふたをしてください。

## リモコン



1 お知らせ湯量を表示させる

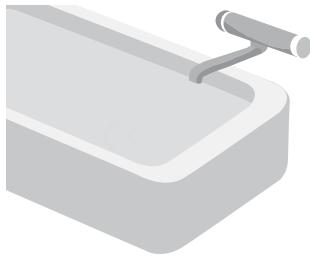


2 お湯をはる



お湯はりが  
終わりました、  
お湯を止めて  
ください

3 お湯を止める



お知らせ湯量を変更します。

1 お知らせ湯量を表示させる



2 湯量を変える



(40 L~500 L)

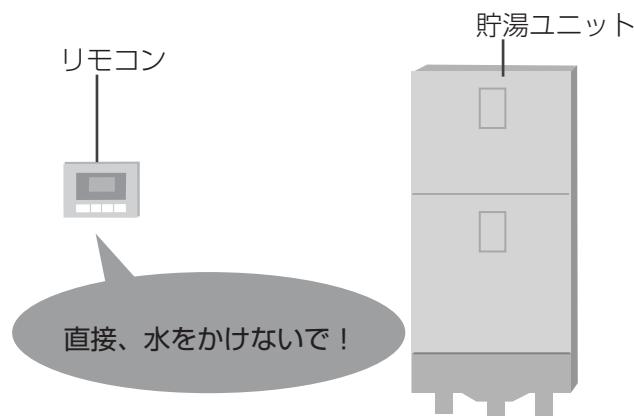
お湯はり  
量を  
変える

- お湯はり完了前後、残湯量が少なくなった場合や湯温が低くなった場合、「沸上中」が表示し、沸き上げる場合があります。(1日に沸かす湯量の設定が「深夜のみ」以外のとき)
- 湯水混合で使用する場合は、お知らせ湯量より多くお湯はりされます。湯水混合量に応じて湯量を設定してください。
- お湯はり中に、他でお湯を使用すると、浴そうへの湯量が少なくなります。

# お手入れする

## ■からぶきまたは水ぶきする

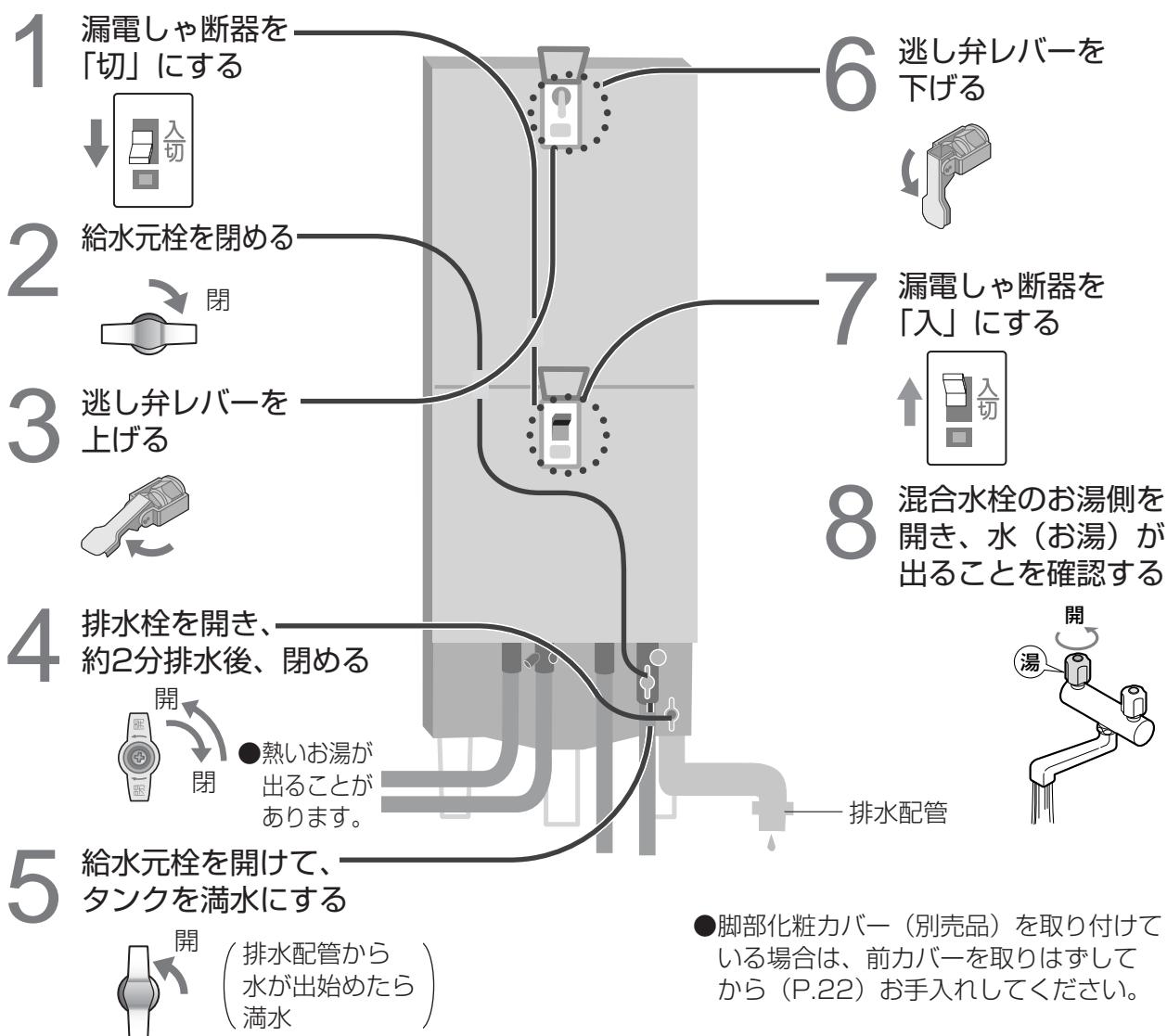
- ひどい汚れは台所用洗剤（中性）をうすめて布にふくませ、ふく。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わない。  
(変形・変色の原因)



## タンク（貯湯ユニット内）（年に2～3回）

### ■排水して、底の湯あかを押し流す

- 残湯量が少ないとときにおこなってください。（リモコン表示 ）



# 点検する

安心してお使いいただくために、年に2~3回の点検を行ってください。

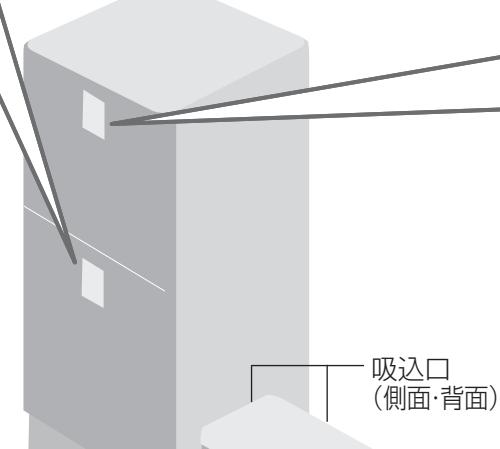
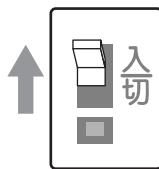
## 漏電しゃ断器（作動点検）

- 1 通電中に漏電しゃ断器のふたを開けて、テストボタンを押す



- 2 漏電しゃ断器が「切」になるか確認する

- 3 漏電しゃ断器を「入」にし、ふたを閉める



〈日常の点検〉

床面に水漏れしていませんか？  
(集合住宅では階下へ被害がおよぶおそれ)

〈日常の点検〉

吸入口や吹出口をふさいでいませんか？  
(能力低下や故障の原因)

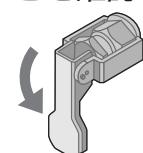
## 逃し弁（作動点検）

- 1 ふたを開け、逃し弁レバーを上げる



- 2 排水口または排水配管からお湯が出ることを確認する  
(約10秒間)

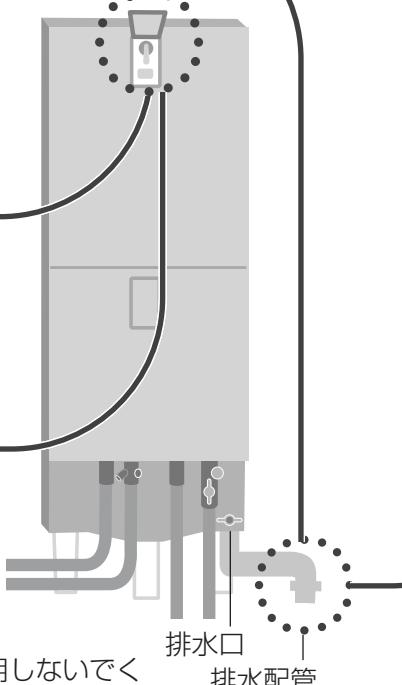
- 3 逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する



- 4 ふたを閉める

### お願い

- 逃し弁の点検中は、お湯を使用しないでください。(熱いお湯が出ることがあります)

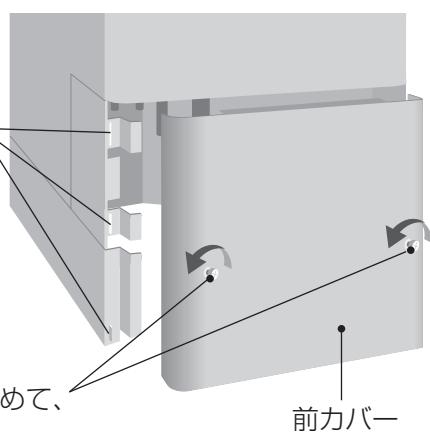


### ■脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- 前カバーを、取りはずしてから点検してください。

#### ■取り付けは

穴やツメ(左右各3か所)を合わせてからネジ止めする。



#### ■取りはずしは

ネジ(左右各1本)をゆるめて、前カバーを手前に引く。

## (水漏れ点検)

- 1** リモコンに「沸上中」と表示されていないことを確認する



- 2** 排水口または排水配管からお湯が出ていないか確認する

- お湯が出ているときは…  
→逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯が止まるかを確認する。

### !**警告**



排水口や排水配管から出る  
お湯に触れない  
(やけどの原因になります)

### お知らせ

- 沸き上げ運転中は、逃し弁レバーが下がっていても、水からお湯になるときの膨張水が、排水口や排水配管から排水されます。  
(故障ではありません)

### お願い

- 上記の点検により作動不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## 定期点検が必要です



ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、逃し弁、減圧弁など3年に1回程度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

長期間（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年となっており、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

### ■定期点検整備契約の実施について

- お申込み先——お買い上げの販売店
- 点検整備内容——安全性の点検整備・システム機能の点検整備（配管など）・消耗・劣化しやすい部品の交換
- 定期点検費用——定期点検整備は、お客様のご負担によって実施します。

### ■定期点検整備の主な内容

項目	点検整備の内容		
据付状態の点検	●配管接続部の水漏れ確認	●電気絶縁チェック	●配管保温材の確認
機能部品の点検	●逃し弁の水漏れ確認	●循環ポンプの点検	●減圧弁の点検
清掃・整備	●電気部品（配線、導通）動作の確認	●タンク下部のスケール沈殿物の排出	●ストレーナー（フィルター）の清掃
	●機能部品の清掃		

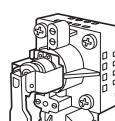
## 消耗部品について

逃し弁、減圧弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。

点検の結果、部品交換が必要な場合、交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。

### 逃し弁

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

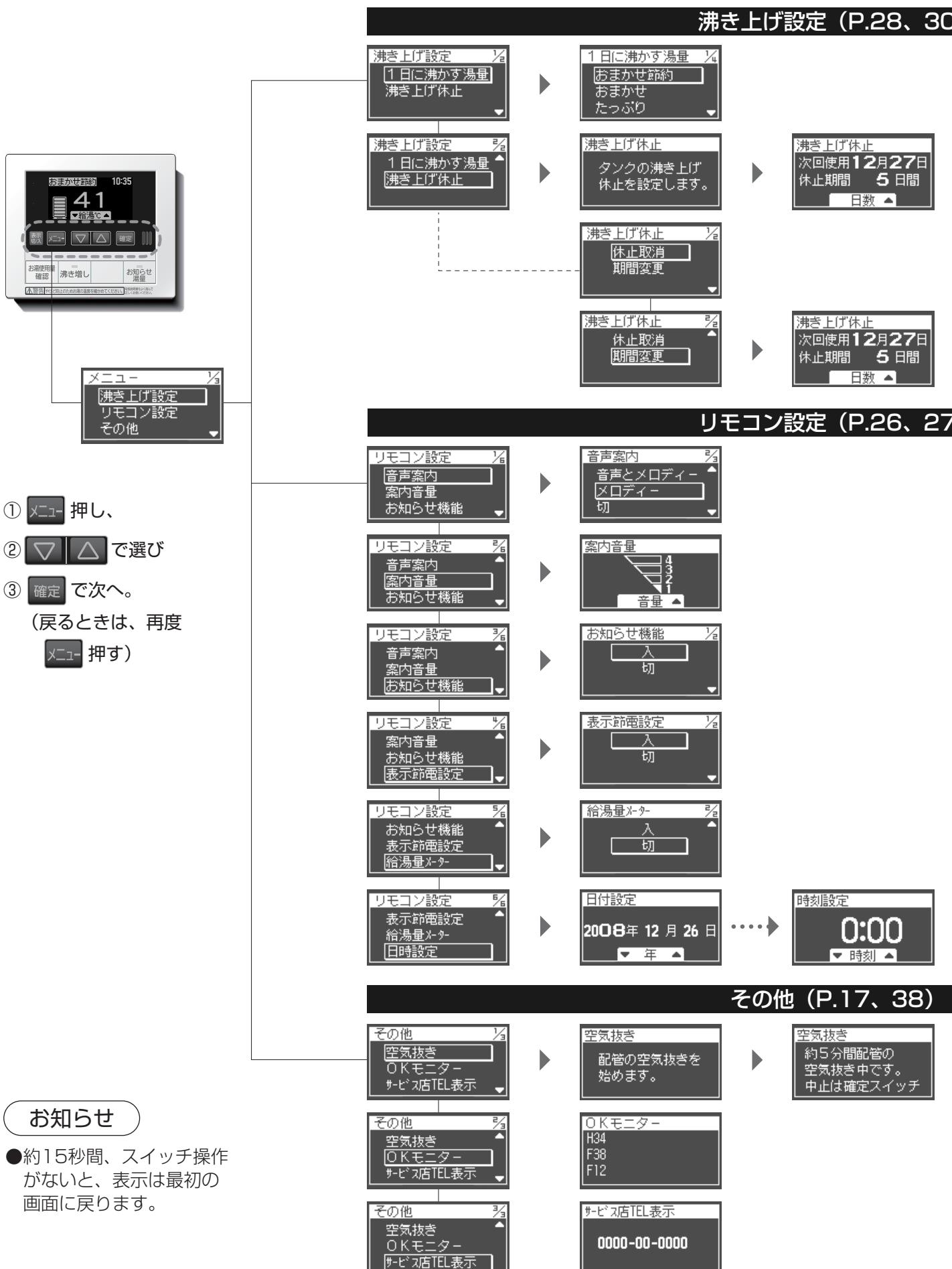
### 減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



減圧弁

# 設定メニュー一覧



1日に沸かす湯量  
を変えるとき

(P.28)

数日間、お湯を  
使わないとき

(P.30)

■休止を  
取り消すとき

■休止期間を  
変えるとき

音声案内の音を  
変える／消すとき

(P.26)

音声案内の音量を  
変えるとき

(P.26)

上手な使いかたや便利  
機能を表示させるとき

(P.26)

表示を消して  
節電するとき

(P.26)

お湯の使用量を  
表示させないとき

(P.26)

日付や曜日、時計表示  
がずれているとき

(P.27)

設置工事後や水抜  
き後、貯湯するとき

(P.17)

異常表示を  
再確認するとき

(P.38)

販売店の連絡先を  
表示させるとき

(P.38)

# 設定を変える

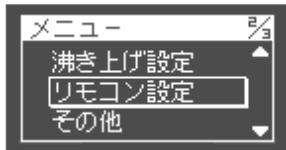
## リモコン設定

リモコンの表示や音声案内についての基本的な設定を変えられます。

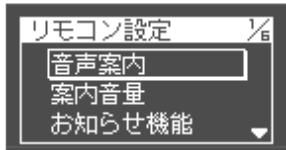
### 1 メニューを表示させる



### 2 「リモコン設定」を選び、確定する



### 3 変更したい設定を選び、確定する



#### 基本的な設定を変える

音声案内

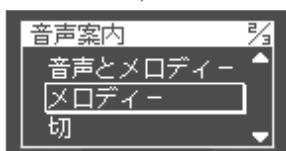
案内音量

お知らせ機能

表示節電設定

給湯量メーター

■案内の音を変える／消すとき



※音声とメロディー：音声とメロディーで案内  
●メロディー：メロディーのみ  
●切：案内を中止

■案内の音量を変えるとき



●4段階に音量が変えられます  
※音量：2

■上手な使いかたや便利機能を表示させるとき



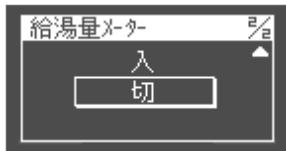
●入：スイッチ操作後、適時お知らせ表示が出ます  
※切：表示しない

■表示を消して節電するとき



※入：リモコンやお湯を使っていないときは、約30分後、表示が消灯（ただし、湯温設定が60°Cのときには消灯しません）  
●切：約30分後、表示は消えず「給湯温度と時刻」の表示が流れます。

■当日のお湯の使用量を表示させないとき



※入：給湯栓を開くと、当日の使用湯量を表示（混合水栓の水側から出た量は、表示されません）  
●切：表示しない

### 4 設定を変更し、確定する



※は、工場出荷時の設定

## 日時を合わせる

日時設定

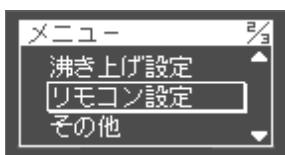
時計表示がずれているときは、合わせてください。  
(思わぬ電気料金がかかることがあります)

1 メニューを表示させる

メニュー

2 「リモコン設定」を選び、確定する

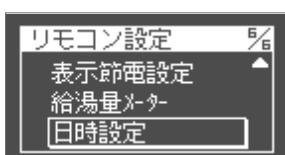
▽ △



確定

3 「日時設定」を選び、確定する

▽ △



確定

4 「年」を合わせて、確定する

▽ △



確定

5 「月」を合わせて、確定する

▽ △



確定

6 「日」を合わせて、確定する

▽ △



確定

7 「時刻」を合わせて、確定する

▽ △

(押し続けると  
10分単位で早  
送りできます)



確定

●夜の12時は「0:00」  
です。

●正しく日時を合わせても大幅にずれる場合は、販売店にご相談ください。

# 設定を変える

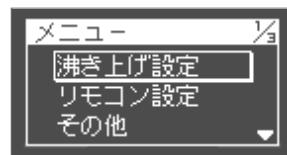
## 沸き上げ設定

1日に沸き上げる湯量の設定が変えられます。

1 メニューを表示させる



2 「沸き上げ設定」を選び、確定する

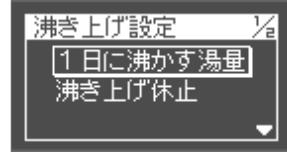


確定

タンクに  
貯湯する  
湯量を変える

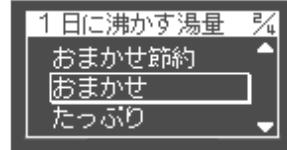
1日に沸かす湯量

3 「1日に沸かす湯量」を選び、確定する



確定

4 湯量の設定を選び、確定する



確定

「1日に沸かす湯量」  
を表示します。



- 工場出荷時は、「おまかせ節約」に設定されています。
- 「おまかせ節約」や「おまかせ」は、お湯の使用量によって沸かす量を自動調節するので、おすすめの設定です。
- お湯の使用量によっては、タンクにたくさんのお湯が残っていても、昼間に沸き上げすることがあります。（「深夜のみ」以外の設定時）

# 一定期間使わないとき

旅行などで長期間使わないときは、沸き上げを休止できます。約1か月以上使わないときは、配管の凍結防止と

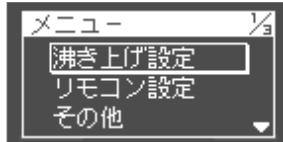
タンクの沸き上げを休止できます（1～15日間）

1 メニューを表示させる

メニュー

2 「沸き上げ設定」を選び、確定する

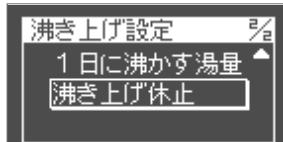
▽ △



確定

3 「沸き上げ休止」を選び、確定する

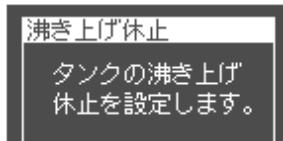
▽ △



確定

4 確定する

確定

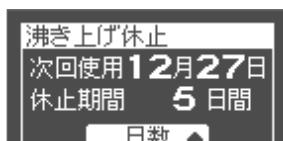


- 休止期間は1～15日間の設定ができます。

5 休止期間を合わせて、確定する

▽ △

確定



- 次回使用日の前夜から沸き上げを再開します。



## ■中止するとき

→手順3の後、「休止取消」を選び確定する。

## ■休止期間を変えるとき

→手順3の後、「期間変更」を選び確定する。

休止期間を変更して、確定する。

- 休止中でも外気温が低い場合は、ヒートポンプユニット配管の凍結予防のため沸き上げをすることがあります。（P.32）

貯湯ユニットの水抜きをする

ヒートポンプユニットの水抜きをする

タンク内を清潔に保つため、水抜きをしてください。

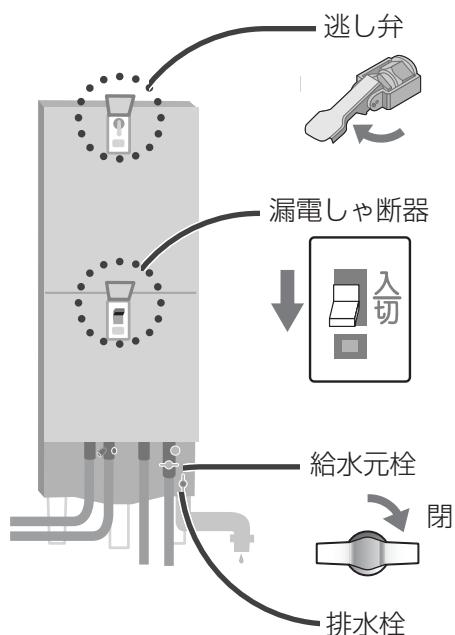
## 水抜きをする（1か月以上使わないとき）

### 1 配線用しゃ断器（ブレーカー）と漏電しゃ断器を「切」にする



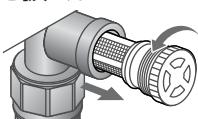
### 2 貯湯ユニット内のお湯を全て排水する

- ①混合水栓のお湯側と水側を開き、あついお湯が出なくなるまで出す。（タンク内を水にする）
- ②水側を閉める。
- ③給水元栓を閉じる。
- ④逃し弁レバーを上げる。
- ⑤排水栓を開き、排水する。（約1時間かかります）
- ⑥排水口や排水配管から水が出なくなったら、混合水栓のお湯側と、排水栓を閉じる。

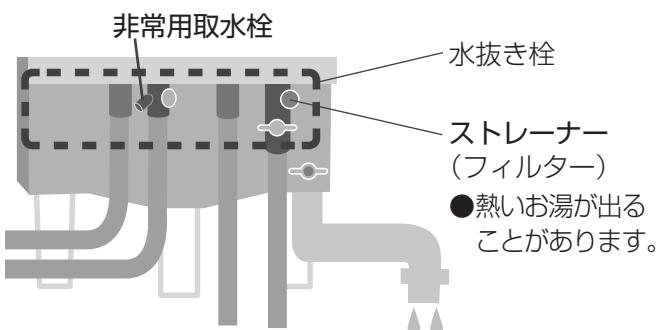


### 3 配管などに残った水を抜く

- ①すべての水抜き栓（P.13）、非常用取水栓、を左に回してゆるめ、水を抜く。  
ストレーナーは、はずす。



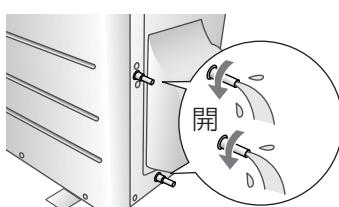
- ②水が出なくなったら、水抜き栓、非常用取水栓を閉め、ストレーナーを取り付ける。
- ③逃し弁レバーを下げる。



●脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてください。（P.22）

### 4 ヒートポンプユニット内の水（お湯）を抜く

- ①水抜き栓（2か所）を開き、水（お湯）を抜く。
- ②水（お湯）が出なくなったら、全て閉める。



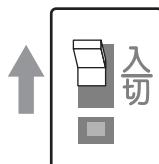
**警告** お湯に触れない  
(やけどの原因になります)

■再びご使用になるときは、「準備する」（P.16）に従ってください。

# 凍結のおそれがあるとき

0°C以下になると、配管が凍結するおそれがあります。電源を入れたままにしておくと凍結予防します。

- 1 水抜きをせずに漏電しや断機器を「入」のままにしておく



## 凍結予防運転

外気温が約3°C以下になると、自動的にポンプが作動し、貯湯ユニットとヒートポンプユニットの接続配管にお湯（水）を循環させます。  
(沸き上げ中でなくとも作動します)

配管の  
凍結予防を  
する

●電源を切っておくときは、「一定期間使わないとき」(P.30)に従って水抜きをしてください。

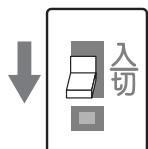
# 断水したとき

タンクの水を生活用水として使えます。復旧後はお湯を使う前に、汚れた水を出してください。

タンクの水を  
生活用水に  
使う

市販のホースを接続して、タンク内の水を生活用水に使うことができます。  
(※飲用は避けてください)

1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉じる



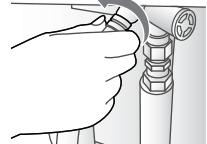
3 逃し弁レバーを上げる



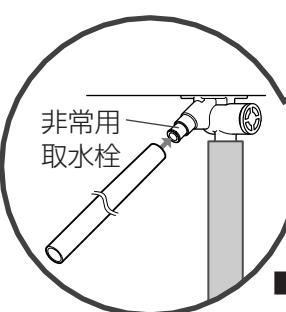
4 市販のホースを  
非常用取水栓に  
差し込む

- 推奨品：  
網入り水道用ホース  
(内径12mmまたは  
15mm)

5 お湯(水)を出す



ホース差し込み部を  
持ち、左に回す。



■使用後は…

6 水をとめる

・ホース差し込み部を持ち、  
右に回す。

7 逃し弁レバーを下げる

- 脚部化粧カバー（別売品）を取り付いている場合は、前カバーを取りはずしてください。(P.22)

断水中に配管の中にたまつた、汚れた水を出してからお使いください。

1 混合水栓の水側を開けて、水を十分出す

(汚れた水が出なくなるまで)



2 タンクの水を生活用水に使ったときは  
「準備する」(P.16) に従う

●断水中は、給湯やお湯はりができません。

凍結のおそれがあるとき／断水したとき

復旧後、  
配管内の  
汚れた水を  
出す

# よくあるお問い合わせ



## 浴そうやタイル、タオルが青くなる

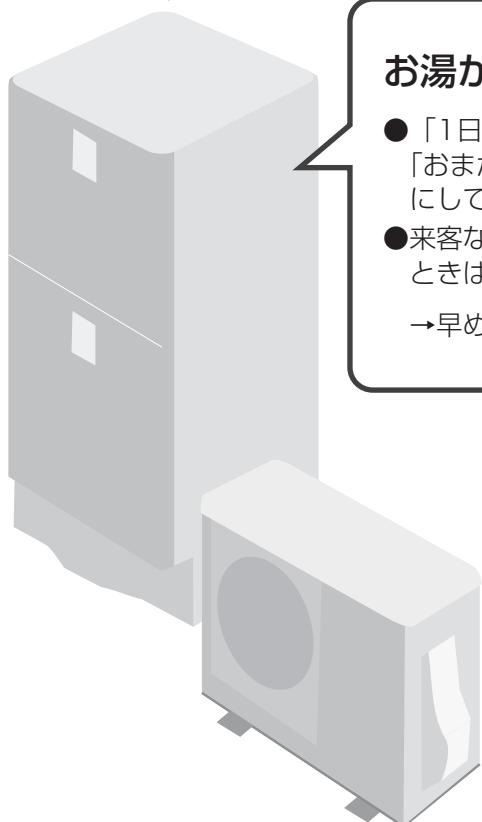
- 給湯水に含まれるわずかな銅イオンと石鹼などに含まれる脂肪酸などが反応したもので、人体に害はありません。

→浴そうやタイル、タオル対策は（P.12）へ。



## 沸き上げがおかしい？

- タンクがいっぱいなのに、沸き上げるのは…  
→昼間でも、お湯が不足しないように、使ったら  
すぐに沸き増しすることがあります。
- 朝になっても、タンクがいっぱいじゃないのは…  
→冬など外気温が低い場合、夜間に沸かしきれない  
ことがあります。
- あまりお湯を使わなかったときは、節約のためタンク  
いっぱいに沸かさないことがあります。（おまかせ節約時）



## お湯が足りない！

- 「1日に沸かす湯量」を  
「おまかせ」または「たっぷり」  
にしてください。（P.28）
- 来客などで、ふだん以上に使う  
ときは…  
→早めに 沸き増し （P.19）

ヒートポンプユニットから…

## 水や湯気が出る、霜がつく

- 結露した水や、霜取りのための水や湯気が出で  
くることがあります。
- 冬期運転中は霜がつくことがあります。

# 故障かな？

お湯の温度

## こんなときは

お湯がぬるい  
(設定した温度にならない)

給湯・シャワーの  
湯温が上がりない  
(サーモスタットタイプの  
混合水栓使用時)

湯温が上がったり  
下がったりする

お湯がなくなった、  
なくなりそう

お湯が足りない  
(「おまかせ節約」  
「深夜のみ」のとき)

お湯がある  
(「おまかせ」のとき)

朝になっても  
タンクのお湯が  
いっぱいにならない  
(残湯量表示が  
すべて点灯しない)

残湯量表示がすべて点灯し  
ているのに沸き上げをする

お湯が残っているのに、  
沸き上げをする

夜になっても  
沸き上げをしない

夜間通電時間帯の  
終了時間よりも  
早く沸き上げを終わる

## ここをご確認ください

●サーモスタットタイプの混合水栓では、水栓側で設定した温度と、リモコンで設定した給湯温度に差が出ることがあります。  
→リモコン側の給湯温度を、水栓側の温度より10℃以上高く設定してください。

●少ししかお湯を出していない場合、給湯温度のコントロールが不安定になるためです。

●配管内に残っている水が出てくることがあります。  
→しばらくお待ちください。

●混合水栓側の設定温度まで上がらないときは、リモコン側の給湯温度を10℃以上高めに設定してください。  
それでも上がらないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。

●次の場合が考えられます。  
・お湯はりと給湯を同時に行ったとき  
・お湯を出したり止めたりを繰り返したとき  
・2か所以上でお湯を使用したとき

●沸き増しスイッチを押してください。(P.19)

●1日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。(P.28)

●少なくしたいときは、1日に沸かす湯量を「おまかせ節約」にしてください。(P.28)

●「おまかせ節約」に設定している場合は、夏期などお湯をあまり使わない日が続くと、タンクいっぱいに沸かさずにお湯を節約します。

●冬期に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下する場合は、夜間にタンクいっぱいに沸かない場合があります。

●夜間(沸き上げ運転中)にお湯を多く使うと、タンクいっぱいまで沸き上げられないことがあります。

●沸き上げ運転中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。

●次に使う分のお湯を確保するため、すぐに沸き増しをする場合があります。  
(「おまかせ」「たっぷり」設定時)

●お風呂にお湯はりすることを見越して、沸き増しすることができます。  
●配管の凍結を予防するために、沸かすことがあります。

●朝方に沸き上がるよう水温や残湯量によって沸き上げ開始時間を調整するためです。

●前日の残湯量が多かったときは、早く沸き上げを完了することがあります。

よくあるお問い合わせ／故障かな？

# 故障かな？(つづき)

	こんなときは	ここをご確認ください
給湯	お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>●混合水栓のタイプによっては、蛇口を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。 →リモコンの給湯温度を60 °Cに設定し、水と混ぜてご使用ください。(P.18)</li><li>●お湯はり中は、蛇口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。</li></ul>
	お湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>●貯湯ユニットの給水口のストレーナー（フィルター）にごみなどがつまっていますか? →次の手順で掃除を行ってください。<ol style="list-style-type: none"><li>漏電しや断器を「切」にした後、「一定期間使わないとき」(P.31)に従ってタンクのお湯をすべて排水する。</li><li>ストレーナーをはずし、網を掃除する。</li><li>ストレーナーを閉め、「準備する」(P.16)に従って再びご使用ください。</li></ol><p>※掃除後もお湯の出がよくならない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。</p></li></ul>
	給水元栓を閉めているのに、お湯が止まらない	<ul style="list-style-type: none"><li>●給水元栓が閉まっていますか? →開けてください。(P.16)</li><li>●断水していますか? →復旧したら処置をしてください。(P.33)</li><li>●給水配管が凍結していますか?</li></ul>
	貯湯ユニットから音がする	<ul style="list-style-type: none"><li>●沸き上げ運転中などは、ポンプが作動する音がします。</li><li>●お湯はりや沸き上げ運転以外のときにも動作確認のモーター音がすることがあります。</li><li>●凍結予防のため、ポンプが自動的に作動し、お湯(水)を循環させているためです。 (P.32)</li></ul>
	お湯や水を止めたとき、衝撃音（「ゴン、コン」という音）がする	<ul style="list-style-type: none"><li>●水圧が高い地域で発生します。 →水撃防止装置を取り付けるか、水撃低減機構付シングルレバーの混合水栓をするなどで対応することができます。 販売店にご依頼ください。</li></ul>
	「入」にしてもすぐに点灯表示しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●待機電力の節電のため、点灯に約1秒ほどかかります。お待ちください。</li></ul>
リモコン	リモコンに何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>●節電のためリモコンやお湯を使っていないときには消灯します。</li></ul>
	時刻表示が“0 00”で点滅している	<ul style="list-style-type: none"><li>●約30分以上、停電したときに表示します。 → 確定 を押すと現在時刻にもどります。</li></ul>
	ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	<ul style="list-style-type: none"><li>●付着した霜を取り除いたり、大気から熱を吸収したりするときに水や湯気が出ます。</li></ul>
	貯湯ユニットの排水口・排水配管から水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"><li>●沸き上げ中（リモコンの「沸上中」点灯時）： タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して水が出ます。異常ではありません。</li><li>●沸き上げ中以外（リモコンの「沸上中」消灯時）： →逃し弁レバーを数回上下に動かした後、逃し弁レバーを下げて水が止まることを、確認してください。 →上記操作後も、水が止まらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 ※漏れたままにしておくと、湯温の低下、湯量不足により水道代、電気代が高くなることがあります。</li></ul>

## こんなときは

浴そうの水やタイルが青くなる

お湯から油が出る、お湯が臭い

## ここをご確認ください

●給湯水に含まれているわずかな銅イオンによるものです。人体に害はありません。(P.12)

●初めて使用するときは、配管工事のときの油やにおいがお湯に混ざる場合がありますが、しばらくすると消えます。

# こんな表示が出たら…

## こんな表示は



## ここをご確認ください

●表示節電を「切」にしていると(P.26)  
リモコンやお湯を使っていないとき、約30分後に表示します。  
(給湯温度が60°Cのときは、表示節電を「入」にしても、  
安全のため、この表示が出て消灯しません)



●給湯量メーターを「入」にしていると(P.26)  
給湯栓を閉じるたびに、お湯の使用量(42°Cに換算した量)を表示します。  
目安としてご利用ください。



●お知らせ機能を「入」にしていると(P.26)  
上手な使い方などの情報を適時お知らせします。

■次の表示は、対処後、漏電しゃ断器を「切」にし、約1分間後「入」にして異常表示を消してください。



ヒートポンプユニットの空気抜き運転が不十分  
→ヒートポンプユニットの空気抜きをする。(P.16)  
給水元栓が閉じている→給水元栓を開ける。  
給水管が凍結している→お買い上げの販売店へ、凍結予防工事を依頼する。

H94

それでも直らないときや次の場合は、以下の対処後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 上記以外の異常表示(H□□かF□□)が出た  
⇒給水元栓を閉め、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。
- 凍結のおそれがある時期に異常表示が出た  
⇒配管が凍結して故障が拡大する場合があるため、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーターは「切」にせず、すみやかにご連絡ください。

# こんな表示が出たら… (つづき)

異常表示を  
再度確認する

OKモニター

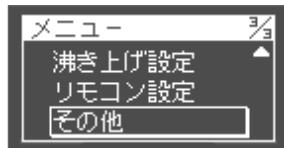
リモコンに表示された異常表示を再度確認できます。

1 メニューを表示させる

メニュー

2 「その他」を選び、確定する

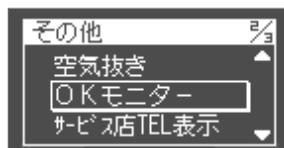
▽ △



確定

3 「OKモニター」を選び、確定する

▽ △



確定



- 異常表示は、最新のものから順に表示します。
- 1分後に自動終了します。

■終了するとき→ 確定

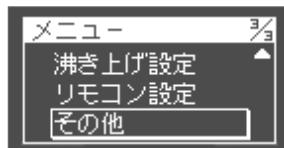
サービス店またはお買い上げの販売店の電話番号が確認できます。

1 メニューを表示させる

メニュー

2 「その他」を選び、確定する

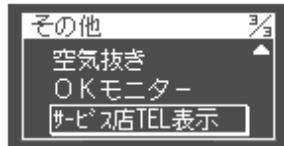
▽ △



確定

3 「サービス店TEL表示」を選び、確定する

▽ △



確定

- 試運転時に登録された場合のみ、表示されます。

- 1分後に自動終了します。

■終了するとき→ 確定

サービス店の  
電話番号を  
確認する

サービス店TEL表示

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は  
まず、お買い求め先へお申し付けください。

●転居や贈答品などでお困りの場合は

- 修理は、「修理ご相談窓口」へ!
- その他は、「お客様ご相談センター」へお問合せください。

●保証書(別添付)

お買い上げ日・お買い求め先などの記入を確かめ、  
お買い求め先から受け取り、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体・リモコンは1年間  
ただし、ヒートポンプ冷媒系統は3年間、  
タンクは5年間(水漏れ現象に適用)です。

●補修用性能部品の保有期間[9年]：弊社は、ヒートポンプ給湯機の機能を維持するために必要な部品を、  
製造打ち切り後9年間保有しております。

## 修理を依頼されるとき

「故障かな?」「こんな表示が出たら…」(P.35~37)  
でご確認のあと、直らないときは漏電しや断器を  
切り、お買い求め先へご連絡ください。

### ご連絡いただきたい内容

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| ①品名「ヒートポンプ給湯機」          | ②品番               |
| ③お買い上げ日                 | ④異常の内容(できるだけ具体的に) |
| ⑤HやF表示が出たとき(故障)は、その表示内容 |                   |

●保証期間中は：保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間後は：診断をして、修理できる場合、ご要望により修理させていただきます。  
(出張診断のみでも料金がかかることがあります)

●修理料金は、次の内容で構成されています。

- |     |                      |
|-----|----------------------|
| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用です。  |
| 部品代 | 修理に使用した部品および補助材料代です。 |
| 出張料 | ご依頼により、技術者を派遣する費用です。 |

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて(裏表紙)

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。  
<http://panasonic.jp/support/>

## 修理に関するご相談

### パナソニック修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号)  0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

## 使いかた・お買い物などのご相談

### パナソニックお客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリー  0120-878-365

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX フリー  0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

## パナソニック修理ご相談窓口

### 北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広	帯広市西20条北2丁目23-3 ☎ (0155)33-8477	函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎ (0138)48-6631
旭川	旭川市2条通16丁目1166 ☎ (0166)22-3011				

### 東北地区

青森	青森市大字浜田字豊田364 ☎ (017)775-0326	岩手	盛岡市厨川5丁目1-43 ☎ (019)645-6130	山形	山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎ (018)868-7008	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117	福島	郡山市亀田1丁目51-15 ☎ (024)991-9308

### 首都圏地区

栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎ (028)689-2555	埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎ (055)222-5822
群馬	前橋市箱田町325-1 ☎ (027)254-2075	千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎ (043)208-6034	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3 ☎ (029)864-8756	東京	東京都世田谷区富坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780	新潟	新潟市東区東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0180

### 中部地区

石川	金沢市横川3丁目20 ☎ (076)280-6608	長野	松本市寿北7丁目3-11 ☎ (0263)86-9209	岐阜	岐阜市中鶴4丁目42 ☎ (058)278-6720
富山	富山市根塚町1丁目1-4 ☎ (076)424-2549	静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎ (054)287-9000	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
福井	福井市問屋町2丁目14 ☎ (0776)21-0622	愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	三重	津市久居野村町字山神421 ☎ (059)254-5520

### 近畿地区

滋賀	栗東市靈仙寺1丁目1-48 ☎ (077)582-5021	大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎ (06)6359-6225	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)646-2123	奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎ (0743)59-2770	兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎ (078)796-3140

### 中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	出雲	出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	広島	広島市西区南觀音1丁目13-5 ☎ (082)295-5011
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	浜田	浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629	山口	山口市小郡下郷220-1 ☎ (083)973-2720
松江	松江市平成町182番地14 ☎ (0852)23-1128	岡山	岡山市田中138-110 ☎ (086)242-6236		

### 四国地区

香川	高松市勤使町152-2 ☎ (087)868-6388	高知	高知市仲田町2-16 ☎ (088)834-3142	愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎ (089)905-7544
徳島	徳島市沖浜2丁目36 ☎ (088)624-0253				

### 九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	天草	天草市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎ (095)26-9151	宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (098)63-1213	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
長崎	長崎市東町1919-1 ☎ (095)830-1658	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067	大島	奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎ (0997)53-5101
沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207				

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

こんな表示が出たら… / 保証とアフターサービス

# 仕様

			高圧力型		高圧力型・耐塩害仕様	
システム品番	(M) は屋内用		HE-K37BZ(M)S	HE-K46BZ(M)S	HE-K37BZES	HE-K46BZES
貯湯ユニット品番	(M) は屋内用		HE-K37BZ(M)	HE-K46BZ(M)	HE-K37BZE	HE-K46BZE
ヒートポンプユニット品番			HE-PK45B	HE-PK60B	HE-PK45BE	HE-PK60BE
適用電力制度			時間帯別電灯通電制御型／季節別時間帯別電灯通電制御型			
設置場所			屋外用 (M:屋内用)			
使用電源			単相 200V (50/60Hz両用)			
最大電流			16A			
安全装置			漏電しゃ断器、缶体保護弁			
*年間給湯効率			3.2	3.2	3.2	3.2
貯湯 ユニット	タンク容量	L	370	460	370	460
	水側最高使用圧力 (減圧弁設定値)	kPa	190 (170)			
ヒート ポンプ ユニット	*中間期加熱能力／消費電力	kW	4.5/0.955	6.0/1.275	4.5/0.955	6.0/1.275
	中間期COP		4.7	4.7	4.7	4.7
	*冬期高温加熱能力／消費電力	kW	4.5/1.50	6.0/2.00	4.5/1.50	6.0/2.00
	*夏期加熱能力／消費電力	kW	4.5/0.885	6.0/1.16	4.5/0.885	6.0/1.16
	*運転音 (中間期)	dB	38	42	38	42
	設計圧力 高圧／低圧	MPa	14.0/9.0 (ゲージ圧)			
	冷媒名／封入量	kg	R744/0.62	R744/0.79	R744/0.62	R744/0.79
沸き上げ温度		°C	約65～約90			
給湯温度設定		°C	水、32、35、38～47 (1°Cきざみ)、60			
外形寸法	貯湯ユニット：高さ×幅×奥行 ヒートポンプユニット：高さ×幅×奥行	mm	1860×600×680 690×780(858)×289 ( )はカバーを含む	2170×600×680	1860×600×680	2170×600×680
質量	貯湯ユニット (屋内用)	kg	64 (65)	74 (75)	64	74
	貯湯ユニット満水時 (屋内用)		434 (435)	534 (535)	434	534
	ヒートポンプユニット		50	54	50	54
付属品	貯湯ユニット		リモコン・取扱説明書・工事説明書・保証書			
	ヒートポンプユニット		ドレンエルボ			

●\*この仕様値は、日本冷凍空調工業会標準規格 (JRA 4050 : 2007R) に基づいた数値です。

●運転使用範囲は -10°C～43°C です。

●沸き上げ運転をしていないときでも電力を消費します。

リモコン点灯時：約7W リモコン消灯時：約4W

愛情点検	長年ご使用のヒートポンプ給湯機の点検を！			
	こんな 症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none"> <li>漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。</li> <li>使用中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。</li> <li>熱いお湯が出続ける。</li> <li>運転中以外に逃し弁から水が漏れる。</li> <li>貯湯ユニット、配管から水が漏れる。</li> <li>その他の異常や故障がある。</li> </ul>		ご使用 中止 故障や事故防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年   月   日
品   番	
販 売 店 名	☎ ( ) -

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック電工株式会社  
製造元 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2008

F566209  
S0908A0